



目指せ！未来の発明王！

第 37 期石岡少年少女 発明クラブの活動が開始

37 年の歴史があるこのクラブは、小学 3 ～ 6 年生を対象としており、これまで 1,200 人以上が創作活動に取り組み、県発明工夫展などで数々の賞を受賞してきました。クラブの指導員は学校の先生や OB、工務店店主、元エンジニアなど、ものづくりの達人の皆さんです。

活動初日は、快速 2 輪カーづくりに挑戦。クラブ員は、竹ひごやゴムの伸び縮みを調整するなど様々な工夫を凝らして 2 輪カーを走らせました。



▲令和 6 年度は 32 人が参加し、これから 1 年を通してものづくりにより創造性や観察力を育んでいきます。



▲応募事業者から説明を聞く審査員の皆さん。この後、実際に料理を試食しました。

石岡最強のグルメはこれだ

シン・いばらきメシ総選挙 2024 審査会で石岡市代表を選定

茨城県を代表する新たなご当地グルメを決定すべく、10 月に開催予定の「シン・いばらきメシ総選挙 2024」。このグルメフェスに当市代表として参加する事業者を決定する審査会が行われました。当日は 5 事業者が参加。審査員の採点の結果、一般料理部門で常陸国しゃぶしゃぶ実行委員会の「常陸国しゃぶしゃぶ」、スイーツ部門でいしおかスイーツ創作協議会の「いしおかサンド」が選出されました。審査会の様子などは市公式 YouTube から▶



子どもたちの未来への飛躍のために 株式会社孝建から園部中学校 へ高性能プロジェクターが贈呈

常陽銀行が取り組む、私募債を発行した企業から、発行手数料の一部を指定の学校などに寄贈するサービス付きの私募債「未来の夢応援債」を活用し、株式会社孝建（建造物総合解体工事業）から園部中学校へ、高性能プロジェクターが寄贈されました。

孝建から園部中学校への寄贈は令和 4 年に続き 2 回目です。代表取締役の長谷川孝夫様は「社会の変化のスピードが速くなる中、子どもたちには教育に必要なものを調べてあげたい」とお話されました。



▲（写真左より）常陽銀行石岡支店 支店長 大原輝也様、株式会社孝建 代表取締役 長谷川孝夫様、園部中学校 校長 大山義夫様



心を潤す美しい花々

美しい石岡をつくる市民の会 総会で花壇を表彰

美しい石岡をつくる市民の会では、年に一度、花壇活動を行っている地域団体（子ども会・いきいきクラブなど）および環境美化クラブに対して表彰を行っています。令和5年度は「花壇の部」において行里川花壇クラブが最優秀賞受賞、「美化クラブの部」において半田環境美化クラブが最優秀賞受賞、東の辻2部環境美化クラブと宿山崎環境美化クラブが優秀賞を受賞しました。興味はあるけれど、地区に美化クラブがないという方は、ぜひ結成してみませんか。



▲令和5年度表彰団体の皆さま。花壇活動を行っている地域団体の応募も随時募集しておりますので、生活環境課までご応募ください。



▲（写真左より）茨城ロボッツ久岡幸太郎選手、谷島市長、西村大介代表取締役社長

来シーズンの飛躍を誓う

茨城ロボッツ西村社長と 久岡選手が市長を表敬訪問

石岡市は茨城ロボッツと「フレンドリータウン協定」を締結しており、地域のスポーツ振興に向けて取り組んでいます。5月30日、茨城ロボッツの西村代表取締役社長と久岡選手が今季の結果を報告するとともに、来シーズンに向けての意気込みをお話してくれました。茨城ロボッツは2026年創設予定の新B1リーグ参入に向け、条件の1つである平均観客数4千人を達成しました。来シーズンもぜひ、茨城ロボッツへの応援をよろしくお願いします。

アメリカンフットボールチーム 市職員久松主任が所属する 茨城セイバーズが石岡市へ！

鉾田市と行方市をホームタウンとする社会人アメリカンフットボールチーム「茨城セイバーズ」の近藤秀則代表と久松大樹選手が石岡市を訪れ、チームへの応援を呼びかけました。久松選手は茨城セイバーズの選手として活躍する一方、普段は石岡市役所職員として勤務しています。近藤代表は「アメリカンフットボールを多くの人に知ってもらいたい。市職員も活躍する茨城セイバーズへの応援をよろしくお願いします」とお話されました。



▲（写真左より）茨城セイバーズ久松大樹選手（石岡市役所財務部税務課所属）、谷島市長、近藤秀則代表